



Mercury-LAVIS

新機能

(2024年1月23日)

Mercury-LAVIS (2024年1月23日) の

新機能をご紹介します。

目次

新機能

Mercury-LAVIS

(2024年1月23日)

1 事務支援 P.1

- 1-1 共有者著名表を追加 _____ 1
- 1-2 「原因及びその日付」の地番名称 _____ 2

2 公図 CAD P.4

- 2-1 地番分割文字の設定 _____ 4

3 地籍計算 CAD P.5

- 3-1 開放路線登録の検査 _____ 5
- 3-2 座標属性CSVの取り込み _____ 6

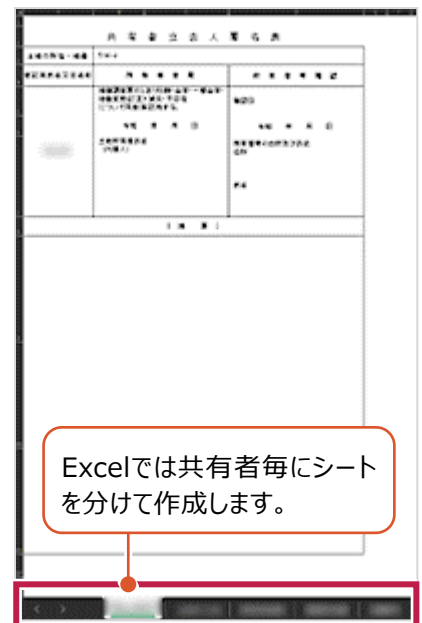
1 事務支援

1-1 共有者著名表を追加

事務支援の帳票「E工程」の「E6：標札等の設置」に、「共有者著名表」を追加しました。

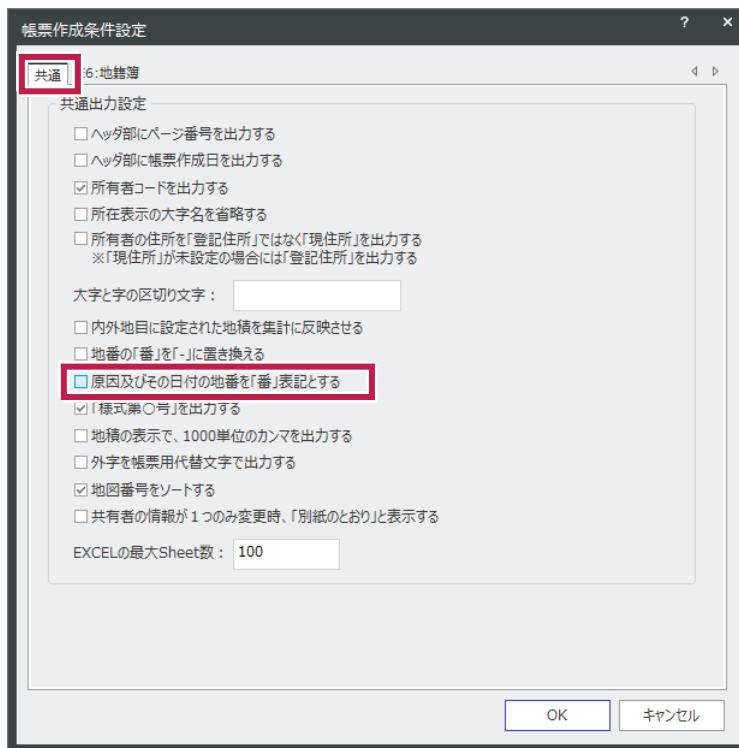
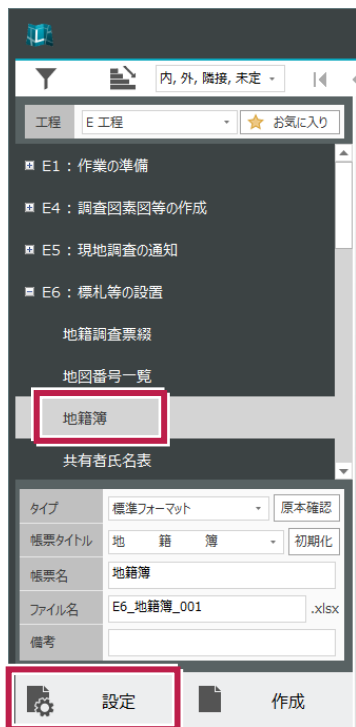


共有者立会人署名表			
土地の所在・地番	[Redacted]		
登記簿氏名又は名称	所有者意見	所有者等確認	
	地籍調査票のとおり分割・合併・一部合併・地番変更(訂正)・滅失・不存在について同意(承認)をする。	確認日	
	令和 年 月 日	令和 年 月 日	
	土地所有者氏名(代理人)	所有者等の住所及び氏名住所	
		氏名	
[摘 要]			

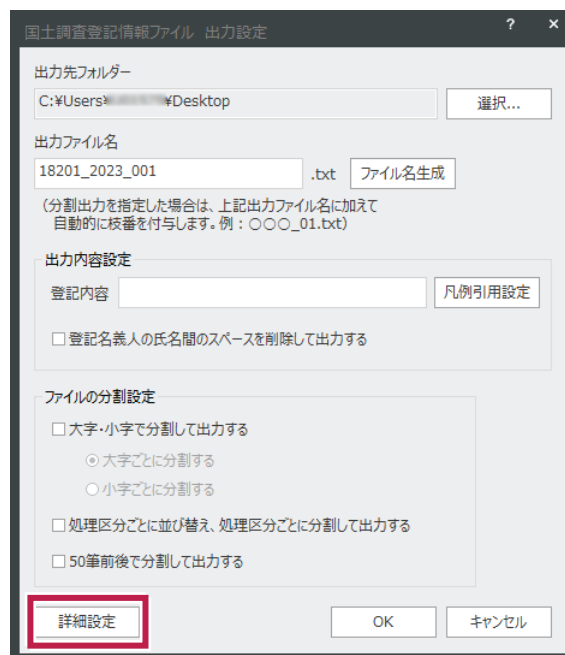


1-2 「原因及びその日付」の地番名称の強化

- ① 地籍簿等の帳票で、「原因及びその日付」に表示される地番名称の「-」（ハイフン）を「番」で表記する設定を設けました。[設定] - [共通] タブに「原因及びその日付の地番を「番」表記とする」の設定を追加しています。



- ② 国土調査登記情報ファイル (txt) の「表示履歴の変更」に登録される地番名称の「-」（ハイフン）を「番」で表記する設定を設けました。[調査後] - [■書込み] の [国土調査登記情報ファイル] に設定を追加しています。



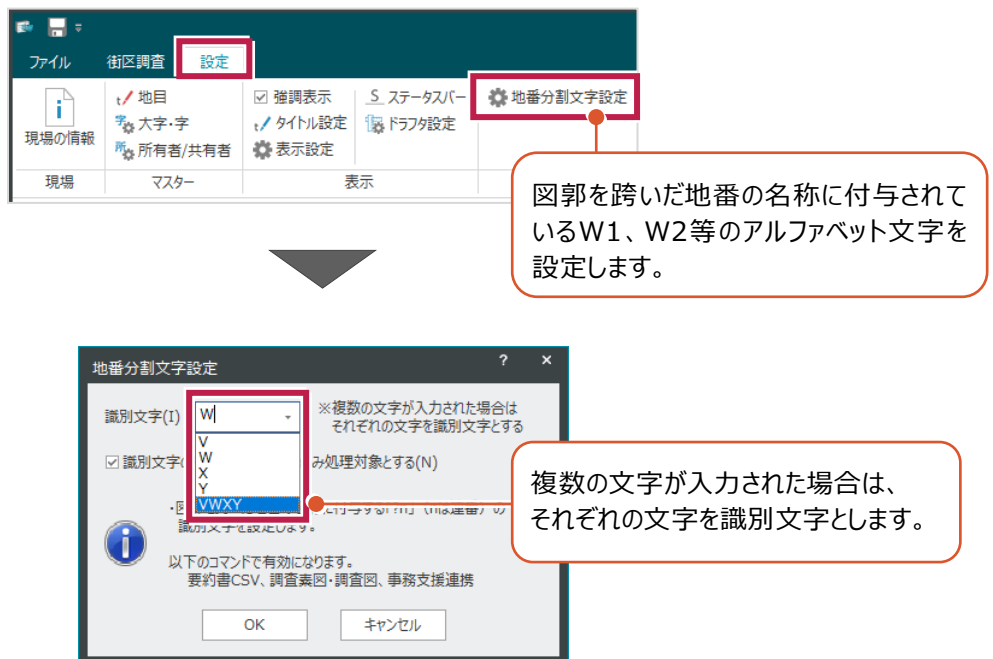
2 公図 CAD

2-1 地番分割文字の設定

地図XMLの公図読み込みで地番名に使用されている分割文字（V,W,X,Y等）について、「事務支援」の調査前データ連携等で同一地番として判断ができるように、複数の分割文字を対象とするように改善しました。

（対象となる地番名の例：123-1W1、123-1W2 や 456-1X1（1/2）、456-X2（2/2）・・・等）

〔設定〕 - 〔詳細設定〕 - 〔地番分割文字設定〕で「識別文字」を入力できるようにしています。



図郭を跨いだ地番の名称に付与されているW1、W2等のアルファベット文字を設定します。

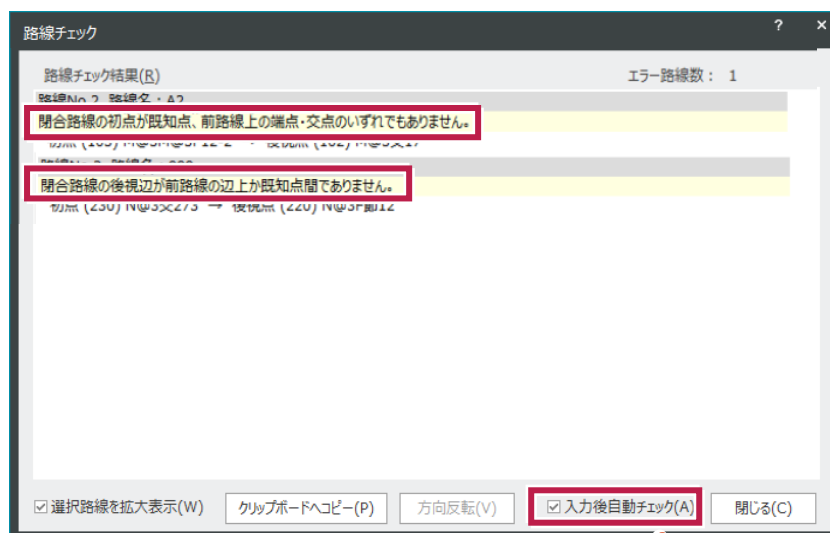
複数の文字が入力された場合は、それぞれの文字を識別文字とします。

3 地籍計算 CAD

3-1 開放路線登録の検査

点検路線を「閉合」型で登録する際に、検査する機能を追加しました。検査する内容は以下の通りです。

- ① 初点が「結合」路線上の単点・分岐点または既知点であるか。
 - ② 後視の辺が前路線の辺上または既知点間であるか。
- ※「前路線」とは、若いNoの既存路線で結合・閉合を問いません。



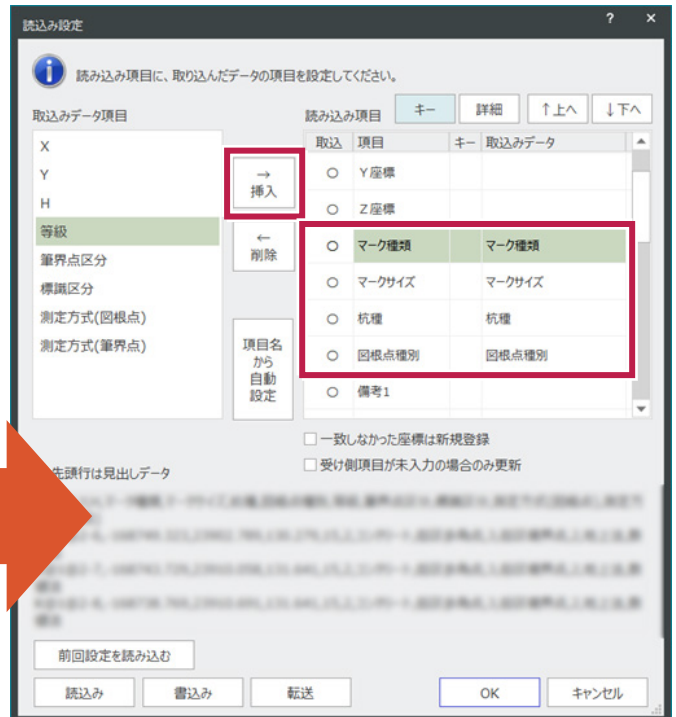
入力後にチェックを行う場合は
[入力後自動チェック] をONに
してください。

3-2 座標属性 CSV の取り込み

外部データとして登録されている「座標属性」のCSVファイルを、LAVISの「座標属性」に登録する機能を追加しました。
 [座標管理] - [データ読み込み] - [座標属性CSV] でCSVファイルを取り込むようにしています。



はじめに「キー」の項目を「◎」で設定し
 (例: 測点名など)、
 読み込む項目を「→挿入」で設定します。



「選択したCSVファイル」
 の項目一覧

LAVISの「座標属性」の
 項目一覧

点番	点名	X座標	Y座標	Z座標	マーク	杭種	図根点種別	筆界点区分	標識区分	測定方式(図根点)	測定方式(筆界点)
1	K@1@2-6	-168749.323	23902.789	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	2:埋標 (兼基準)	地上法	数値法
2	K@1@2-7	-168743.729	23910.058	131.643	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	2:埋標 (兼基準)	地上法	数値法
3	K@1@2-8	-168738.769	23910.691	131.643	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	2:埋標 (兼基準)	地上法	数値法
4	K@1@2-9	-168730.805	23904.559	134.364	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	2:埋標 (兼基準)	地上法	数値法
5	K@1@2-22	-168738.550	23894.522	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	2:埋標 (兼基準)	地上法	数値法
6	K@1@2-5	-168756.750	23893.130	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	4:本点	地上法	数値法
7	K@1@2-21	-168746.003	23884.834	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	4:本点	地上法	数値法
8	K@1@2-4	-168764.203	23883.451	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	4:本点	地上法	数値法
9	K@1@2-20	-168753.436	23875.178	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	1:非埋標	地上法	数値法
10	K@1@2-3	-168771.631	23873.795	130.279	⓪ 2.0-1-1	コンクリート	街区多角点	街区境界点	1:非埋標	地上法	数値法